

争点は、税金の使い方です

えっ…、ほんとう？

税金は暮らしのために使ってほしい…。

新潟市のなんと**2.6倍**

上越市の
ため込み

146億円

何にでも自由に使える「**財政調整基金**」
(15年度末見込み)

「財政調整基金」は、2008年度の27億円から2015年度末の146億円へと5.4倍に急増。自分で稼いで節約して貯めるのは美德ですが、市民には負担増を押しつけ、サービスをカットしてのため込みはとんでもありません。

日本共産党が4議席に躍進すれば、4つあるすべての常任委員会に委員をだし、市政のすみずみまでチェックし、みなさんの願いをきめ細かに届けられます。

市民の願いで 市政を動かします

13億円で実現できます

国保税1世帯引き下げ

財源は
2.7億円

●上越市の国保税は、サラリーマンが加入する協会けんぽの2倍。国庫負担の増額、一般会計の繰り入れで引き下げを。

介護保険料を全国の平均なみに引き下げを

財源は6.0億円

学校給食費を無料に 当面、半額に

財源は4.3億円

若者に希望を——返済の いらぬ給付制の奨学金制度を



「市民と野党との共同」で 政治を変える展望が開けた

「野党は共同を」——国民の世論と運動が大きな力になり、5野党党首が国政選挙で協力することを「合意」。全国でも新潟でも、野党統一候補の擁立が前進しています。

野党の共闘は、戦争法を廃止し、安倍暴走から「立憲主義」と「民主主義」を取り戻す大義あるたたかいです。

「市民と野党との共同」に誠実に、粘りつよく努力する日本共産党を大きく伸ばしてください。

くらしと
平和の
願いを

日本共産党の代表へ

2議席から4議席へ。その力で実行します